



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

823 2022年2月13日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所 &fax
3805-0504
荒川区町屋5-3-5

定例法律相談
3月7日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

区議会
2月会議

来年度予算案 1071億円・1.1%増
コロナ対策、命と暮らし最優先の編成を

2月区議会 予定

- 2月14日(月) 10:00~本会議(一般質問)
17日(木) 10:00~本会議(一般質問)
21日(月) 10:00~総務企画・福祉区民委員会
22日(火) 10:00~文教子育て支援・建設環境委員会
25日(木) 10:00...予算特別委員会
3月1日(火) 2(水) 3(木) 4(金) 8(火) 9(水) 10(木)
10:00...予算特別委員会
3月15日(火) 09:30~全員協議会・本会議

荒川区の新年度予算などを審議する2月会議が、2月14日(月)~3月15日(火)まで開催されます。日本共産党区議団は新年度予算編成にあたり、コロナ禍の感染拡大防止など保健所体制の抜本的拡充・子どもの医療費無料化18歳に引き上げ・補聴器購入助成の実施・低所得者への独自支援など、区民の命と暮らしを守る497項目の要望書を提出しました。予算特別委員会も含め実現のために具体的提案を行います。

荒川区議会2月会議が開催されます。
予算審議にむけ暮らしを守る条例を提案

Table with 2 columns: 議案名, 内容. Includes items like 中小企業事業継続支援補助, ひとり親家庭の住宅費助成, 就学援助の実施条例.

新年度 区の重点予算

- 新型コロナ対策 30億9399万円
女子医大移転後の新病院開設 12.2億
新病院整備と一体で行う宮前公園整備 2.7億円
あらかわ遊園リニュー-アルオ-ブン 6.2億円など

他の拡充施策

- 医療的ケア児支援(2,350万円:関係機関やサービスにつなげるコーディネーター配置・きょうだい児家庭へのヘルパー派遣)
多胎児世帯支援(980万円:タクシー助成 現行2才を5才まで拡大・妊婦検診一部助成)
子ども居場所(1,880万円:不登校ひきこもりのアウトリーチ型支援の補助)
SDGs活用経営推進(530万円:新製品開発経費の助成)
事業・業態転換支援(2,350万円:新ビジネス創出の経費助成)
廃プラスチックのモデル回収(1,590万円:一部自治体の協力で実施し課題の検証)

た。しかし、コロナ対策もワクチン接種など国庫支出分がほとんどです。そのため日本共産党区議団は、事業者支援、子育て世帯支援など3条例(右)

表参照)を提出しました。さらに区民要求を組み込んだ予算の組み替え案を提出する予定です。みなさんのご意見、ご要望などお寄せください。

今年2回目の積雪という警報が出ました。
東京は2月に雪が多い。二・二六事件も
また南岸低気圧の通過と寒気が重なって今年2回目の積雪。東京で雪が降る典型的気象条件のようです。今回も大雪警報が東京に出されています。1月6日は一面雪に覆われて景色でしたが(下写真)。東京は数々の積雪で機能が止まるので雪は大変です。そういえば、思い出すのが、戦前日本が戦争に突き進む大きな契機となった二二六事件も雪が降りしきる日でした。二度と戦争はしない、憲法九条を守る大切さを雪の景色を



横山幸次

【2月会議 区長提出議案】

Table with 2 columns: 議案名, 内容. Includes items like 2021年度一般会計補正予算, 2021年度国民健康保険特別会計補正予算, 職員勤務時間等に関する条例の一部改正, etc.

認可保育園4月入園の一次申し込み状況速報 「入園不承諾248名」…保育環境整備が課題

2022年4月入園 認可保育園一次審査結果

	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		申込者数	
	申込者数		申込者数		申込者数		申込者数		申込者数		申込者数		申込者数	
	内定者数	不承諾者数	内定者数	不承諾者数	内定者数	不承諾者数	内定者数	不承諾者数	内定者数	不承諾者数	内定者数	不承諾者数	内定者数	不承諾者数
南千住	71		131		25		25		6		0		258	
	59	12	108	23	18	7	24	1	5	1	0	0	214	44
荒川	55		98		19		10		2		3		187	
	51	4	75	23	13	6	10	0	2	0	2	1	153	34
町屋	38		73		21		5		2		0		139	
	35	3	54	19	18	3	4	1	1	1	0	0	112	27
東尾久	50		92		27		14		2		1		186	
	46	4	79	13	19	8	12	2	1	1	1	0	158	28
西尾久	42		86		30		8		1		0		167	
	36	6	73	13	18	12	8	0	1	0	0	0	136	31
東日暮里	72		103		26		24		6		1		232	
	64	8	81	22	14	12	21	3	4	2	1	0	185	47
西日暮里	47		71		20		14		1		0		153	
	40	7	49	22	15	5	12	2	0	1	0	0	116	37
合計	375		654		168		100		20		5		1322	
	331	44	519	135	115	53	91	9	14	6	4	1	1074	248

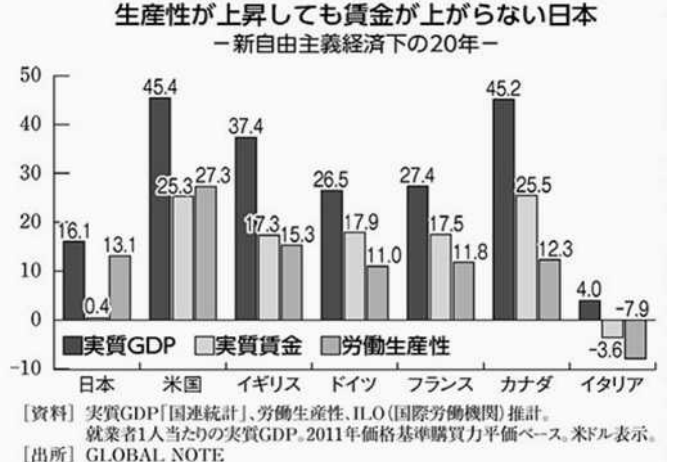
引き続き待機児童解消は最大の課題
認可保育園等4月入園の一次申し込み状況の速報が発表されました(左表参照)。
全体の申し込み数は1,322名で、昨年より113名減少。2、4歳児は横ばい、0、1、3歳児は30名減少。
尾久・日暮里地域では0歳児で募集枠を超える申し込みがあり、両親がフルタイム勤務の「指数40以上」の世帯でも超過、希望する園に入れない深刻な状況です。最後まで親身な入園相談と対応をものとめます。

もつとゆとりのある保育環境を
荒川区は、これまで児童数増加に対し、保育園の大規模化や規制緩和による定員数を上回る人数の受け入れなどに対応してきました。今後さらに児童数の減少も予想されており、定員を元に戻し、さらにゆとりのある保育環境をつくり、子どもたちがもつとりのびのび育つ環境を整備していくことが求められています。

保育士などケア労働の処遇改善
政府は、看護・介護・保育・幼稚園等の職員給与を4000円〜9000円程度引き上げるとしていますが、民間平均から見ても一桁足りません。もつと実効性のある処遇改善をもとめます。

生産性が上がっても賃金の上まらない日本

先進国で唯一賃金の上らない国日本について以前からデータをお知らせしてきました。いったいなぜなのでしょう？
この20年、欧米は賃上げしていますが、日本はほとんどゼロです。グラフを見てもGDP、労働生産性が上がれば、当然実質賃金も上がっていますが日本は、そうなっていない。問題は、欧米に比べ、国民の権利労働者の権利を守るルールがあまりに弱いからです。新自由主義20年から脱却のときではないでしょうか？



国保料・後期高齢者保険料の値上げストップを

東京都国民健康保険運営協議会が昨年11月29日に開催され、来年度の保険料についての予測を示しています。これによると国保加入者は減少する一方で、医療費給付が増加すると見込み、一人当たり保険料の平均では、14,804円(9.4%)の大幅な値上げです。
75歳以上の後期高齢者は、増加、医療費給付も0.78%増加と推計されています。余剰金180億円を活用しても、国の政令通りにした場合は均等割額49,400円(5,300円増)・所得割率10.44%(1.72増)となり、一人当たり保険料は11万1,793円で、1万740円の値上げです。
一方、これまで通り特別対策を実施しても、均等割額46,800円(2,700円増)・所得割率9.74%(1.02増)、一人当たり合計保険料10万6,133円で5,080円の値上げとなります。
10月からの窓口2割負担もあり、コロナ禍で暮らしが大変な中での値上げは、区民の暮らしをさらに苦しめます。命を守る必要な医療と暮らし支援を、国も都も取り組むべきです。これ以上の値上げはストップさせましょう。

	2022年度予測	前年比
23区医療費総額	8,035億円	163億円 2.1%
1人当たり医療費	300,518円	15,268円 5.4%
1人当たり保険料	194,486円	14,776円 6.1%
激変緩和後の1人当たり保険料	172,155円	14,804円 9.4%